



## 様式第二号の九 (第八条の四の六関係)

(第1面)

## 産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和6年6月18日

静岡市長 殿

## 提出者

住所 静岡市清水区永楽町3番5号

氏名 株式会社ヤヨイサンフーズ 清水工場

工場長 大場 義孝

電話番号 054-364-4520



廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和4年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	株式会社ヤヨイサンフーズ 清水工場
事業場の所在地	静岡市清水区永楽町3番5号
事業の種類	食料品製造業(冷凍調理食品製造業)
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日

## 産業廃棄物処理計画における目標値 別紙のとおり

項目	目標値	項目	目標値
排出量		全処理委託量	
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量		優良認定処理業者への処理委託量	
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量		再生利用業者への処理委託量	
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量		認定熱回収業者への処理委託量	
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量		認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	

※事務処理欄

(日本工業規格 A列4番)



別紙 産業廃棄物処理計画における目標値(令和5年度)

廃棄物の種類	動植物性 残渣	汚泥	廃プラ スチック類	廃油	陶器くず ガラスくず	木屑	水銀使用 製品産業 廃棄物	汚泥 (乾電池)	(特管) 廃油・廃薬品
排出量	1,787.000	797.000	360.000	35.000	1.000	1.000	0.270	0.000	0.005
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
自ら中間処理により減量 する産業廃棄物の量	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
自ら埋め立て処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
全処理委託量	1,787.000	797.000	360.000	35.000	1.000	1.000	0.270	0.000	0.005
優良認定処理業者 への処理委託量	0.000	100.000	5.600	0.180	0.000	0.000	0.270	0.000	0.005
再生利用業者への 処理委託量	1,787.000	537.000	354.400	34.820	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
認定熱回収業者への 処理委託量	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0.000	160.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000

(単位:t)

計画の実施状況

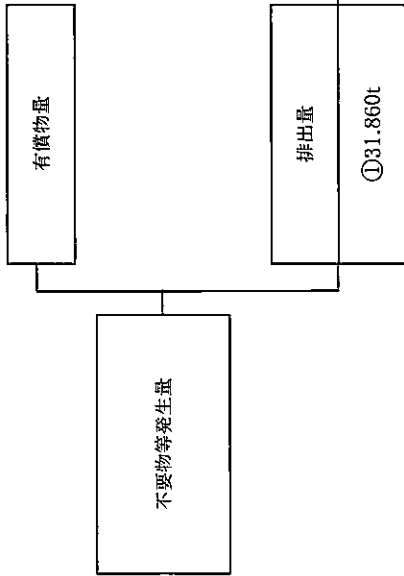
(産業廃棄物の種類:(特管)廃油・廃薬品)

不要物等発生量	有償物量
	自ら直接再生利用した量 ②0t
	自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量 ③0t
排出量	①0t

項目	実績値
①排出量	0t
②+③自ら再生利用を行った量	0t
⑤自ら熱回収を行った量	0t
⑦自ら中間処理により減量した量	0t
③+⑤+⑦自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0t
⑩全処理委託量	0t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0t
⑫再生利用業者への処理委託量	0t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0t
⑭熱回収認定業者以外の方への熱回収を行う業者への処理委託量	0t

自ら中間処理した後の再生利用した量 ③0t	自ら中間処理した後の残存量 ⑥0t	自ら中間処理した量 ④0t
⑩のうち再生利用業者への処理委託量 ⑫0t	⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量 ⑬0t	④のうち熱回収を行った量 ⑤0t
自ら中間処理した後は埋立処分又は海洋投入処分した量 ③0t	自ら中間処理により減量した量 ⑦0t	④のうち熱回収を行った量 ⑤0t
直接及び自ら中間処理した後の処理委託量 ⑩0t		
⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量 ⑪0t		

計画の実施状況 (産業廃棄物の種類: 廃油)

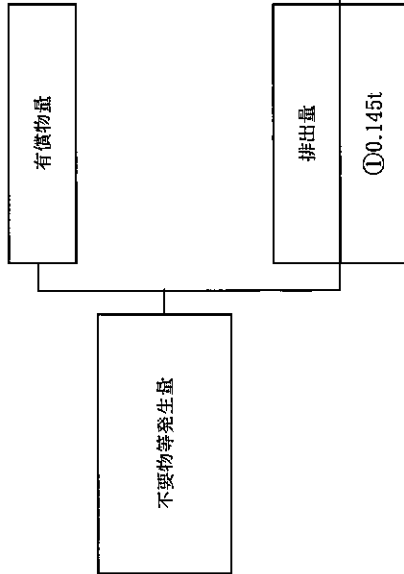


項目	実績値
①排出量	31.860t
②+⑤自ら再生利用を行った量	0t
⑤自ら熱回収を行った量	0t
⑦自ら中間処理により減量した量	0t
③+⑥自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0t
⑩全処理委託量	31.860t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0t
⑫再生利用業者への処理委託量	31.860t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t

自ら中間処理した後の残量	⑥0t	自ら中間処理した後の再生利用した量 ③0t	⑩のうち再生利用業者への処理委託量 ⑫31.860t
自ら中間処理した量 ④0t	⑥0t	③0t	⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量 ⑬0t
④のうち熱回収を行った量 ⑤0t	⑦0t	⑩31.860t	⑩のうち熱回収を行う業者以外の処理委託量 ⑭0t
⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量 ⑪0t			

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類:水銀使用製品産業廃棄物(廃蛍光灯管) )



自ら直接再生利用した量	②0t
自ら中間処理した後再生利用した量	③0t

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	③0t
---------------------	-----

⑩のうち再生利用業者への処理委託量	⑫0t
-------------------	-----

自ら中間処理した量	④0t
自ら中間処理した後の残存量	⑥0t

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	③0t
----------------------------	-----

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑬0t
--------------------	-----

④のうち熱回収を行った量	⑤0t
自ら中間処理により減量した量	⑦0t

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	⑩0.145t
---------------------	---------

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	⑭0t
-------------------------------	-----

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	⑪0.145t
---------------------	---------

項目	実績値
①排出量	0.145t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0t
⑤自ら熱回収を行った量	0t
⑦自ら中間処理により減量した量	0t
③+⑩自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0t
⑩全処理委託量	0.145t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.145t
⑫再生利用業者への処理委託量	0t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t

(産業廃棄物の種類:陶器くず・ガラスくず )

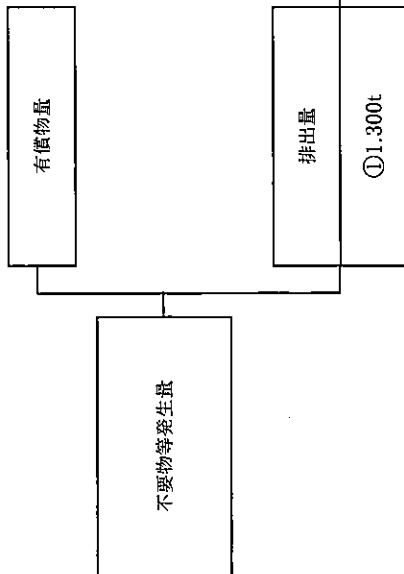
計画の実施状況

不要物等発生量		有償物量	
排出量		①1,300t	
①排出量	実績値	1,300t	
②+⑧自ら再生利用を行った量	0t		
⑤自ら熱回収を行った量	0t		
⑦自ら中間処理により減量した量	0t		
③+④自ら埋立処分又は海洋投入を行った量	0t		
⑩全処理委託量	1,300t		
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0t		
⑫再生利用業者への処理委託量	0t		
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0t		
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t		

自ら直接再生利用した量	②0t	自ら中間処理した後再生利用した量	⑧0t	⑩のうち再生利用業者への処理委託量	⑫0t
自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	③0t				
自ら中間処理した量	④0t	自ら中間処理した後の残存量	⑥0t	自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	⑨0t
④のうち熱回収を行った量	⑤0t	自ら中間処理により減量した量	⑦0t	直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	⑬0t
				⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	⑭0t
				⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	⑪0t

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類:木くず)



自ら直接再生利用した量
②0t
自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量
③0t

自ら中間処理した後再生利用した量
⑧0t

項目	実績値
①排出量	1,300t
②+⑤自ら再生利用を行った量	0t
⑤自ら燃回収を行った量	0t
⑦自ら中間処理により減量した量	0t
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0t
⑩全処理委託量	1,300t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0t
⑫再生利用業者への処理委託量	0t
⑬燃回収認定業者への処理委託量	0t
⑭燃回収認定業者以外の燃回収を行う業者への処理委託量	0t

自ら中間処理した量	④0t
自ら中間処理した後の残さ量	⑥0t
④のうち燃回収を行った量	⑤0t
自ら中間処理により減量した量	⑦0t

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
⑨0t

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量
⑩1,695.126t

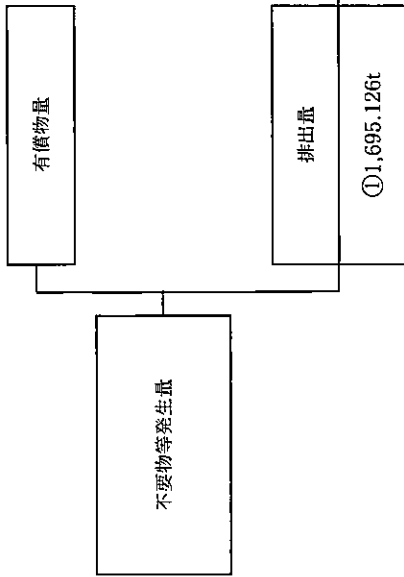
⑩のうち再生利用業者への処理委託量
⑫1,300t

⑩のうち燃回収認定業者への処理委託量
⑬0t

⑩のうち燃回収を行う業者以外の処理委託量
⑭0t

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量
⑪0t

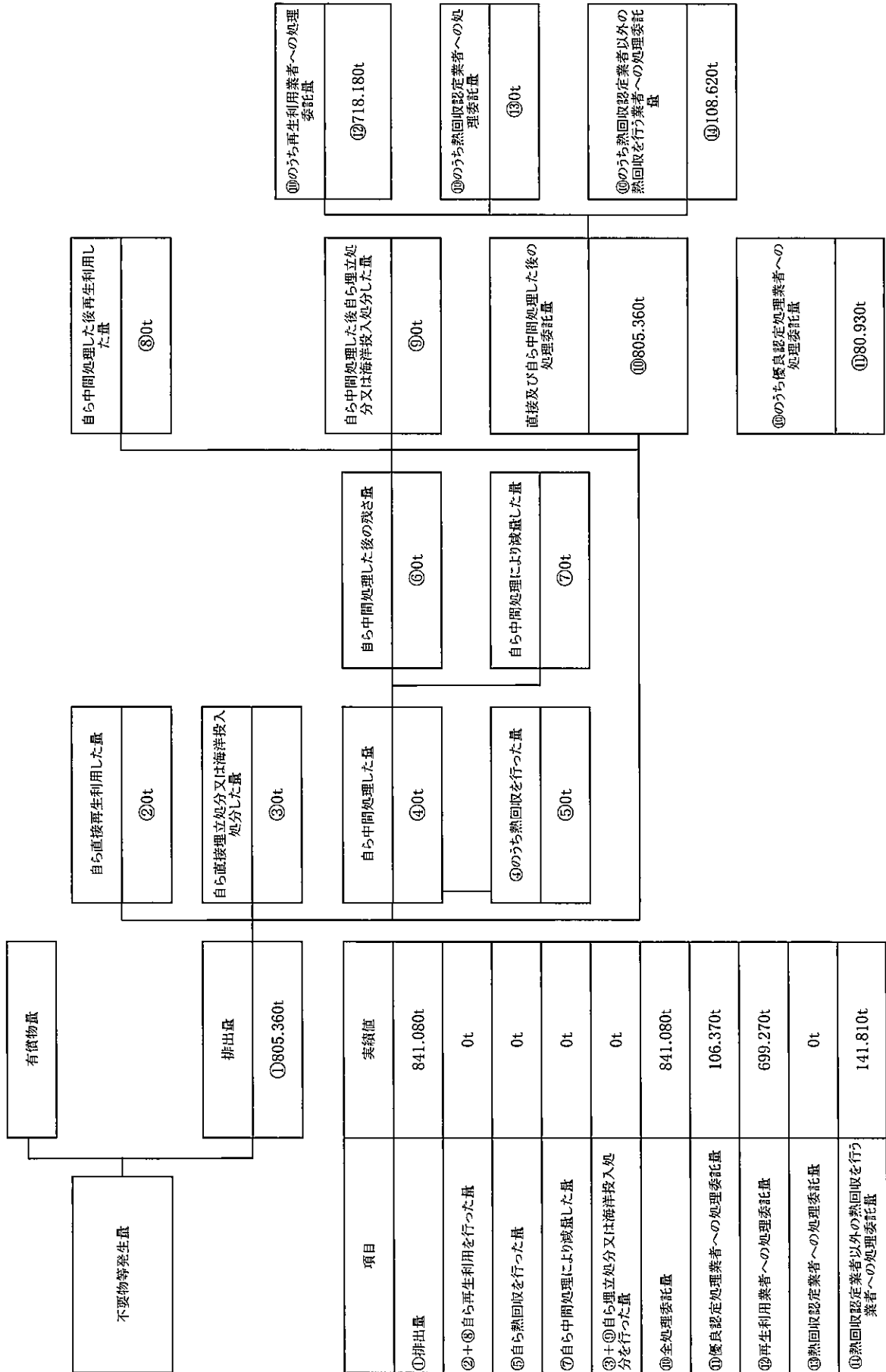
計画の実施状況 (産業廃棄物の種類: 動植物性残渣)



①排出量	実績値	1,695.126t	自ら中間処理した量	②0t	自ら直接再生利用した量	③0t	自ら中間処理した後再生利用した量	④0t
②+③自ら再生利用を行った量	0t		④のうち熱回収を行った量	⑤0t	⑥のうち再生利用業者への処理委託量	⑦0t	⑧のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	⑨0t
⑤自ら熱回収を行った量	0t		④のうち熱回収を行った量	⑤0t	⑥のうち再生利用業者への処理委託量	⑦0t	⑧のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	⑨0t
⑦自ら中間処理により減量した量	0t		④のうち熱回収を行った量	⑤0t	⑥のうち再生利用業者への処理委託量	⑦0t	⑧のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	⑨0t
③+④自ら埋立処分又は海洋投入を行った量	0t		④のうち熱回収を行った量	⑤0t	⑥のうち再生利用業者への処理委託量	⑦0t	⑧のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	⑨0t
⑩全処理委託量	1,695.126t		④のうち熱回収を行った量	⑤0t	⑥のうち再生利用業者への処理委託量	⑦0t	⑧のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	⑨0t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0t		④のうち熱回収を行った量	⑤0t	⑥のうち再生利用業者への処理委託量	⑦0t	⑧のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	⑨0t
⑫再生利用業者への処理委託量	1,695.126t		④のうち熱回収を行った量	⑤0t	⑥のうち再生利用業者への処理委託量	⑦0t	⑧のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	⑨0t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0t		④のうち熱回収を行った量	⑤0t	⑥のうち再生利用業者への処理委託量	⑦0t	⑧のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	⑨0t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t		④のうち熱回収を行った量	⑤0t	⑥のうち再生利用業者への処理委託量	⑦0t	⑧のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	⑨0t

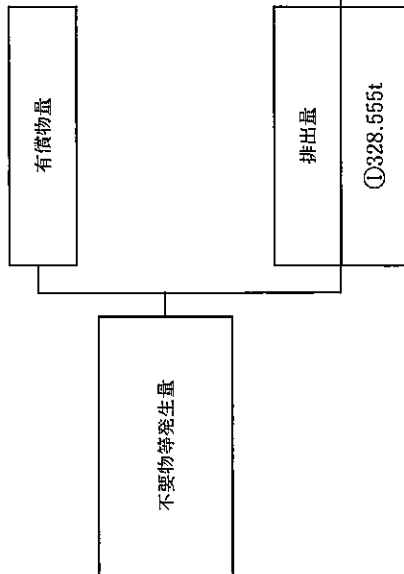


## 計画の実施状況



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：廃プラスチック類)



自ら中間処理した後再生利用した量
⑧0t

自ら直接再生利用した量
②0t

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量
③0t

排出量
①328.555t

⑩のうち再生利用業者への処理委託量
⑫273.640t

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
⑨0t

自ら中間処理した後の残さ量
⑥0t

自ら中間処理した量
④0t

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量
⑬0t

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量
⑩328.555t

自ら中間処理により減量した量
⑦0t

④のうち熱回収を行った量
⑤0t

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
⑭0t

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量
⑪8.400t

項目	実績値
①排出量	328.555t
②+③自ら再生利用を行った量	0t
⑤自ら熱回収を行った量	0t
⑦自ら中間処理により減量した量	0t
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0t
⑩全処理委託量	328.555t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	8.400t
⑫再生利用業者への処理委託量	273.640t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t

## (産業廃棄物の種類:汚泥(乾電池) )

## 計画の実施状況

不要物等発生量	有償物量	
	自ら直接再生利用した量	②0t
	自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	③0t
	排出量	①0.715t
項目	実績値	
①排出量	0.715t	
②+③自ら再生利用を行った量	0t	
⑤自ら熱回収を行った量	0t	
⑦自ら中間処理により減量した量	0t	
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0t	
⑩全処理委託量	0.715t	
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.715t	
⑫再生利用業者への処理委託量	0t	
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0t	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t	

自ら中間処理した後の再生利用した量	⑧0t	⑩のうち再生利用業者への処理委託量	⑫0t
自ら中間処理した後の自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	⑨0t	⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑬0t
直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	⑩0.715t	⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	⑭0t
⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	⑩0.715t		

(第3面)

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
  - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
  - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
  - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
  - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
  - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
  - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
  - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
  - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
  - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
  - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
  - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
  - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
  - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
  - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。